



2016年7月

のロータリーレートは1ドル=102円

2016年 地区大会は10.22(土) 23(日) 南砺RC



RI 会長テーマ：

「人類に奉仕するロータリー」 Rotary Serving Humanity

2016-17年度国際ロータリー会長 ジョンF. ジャーム

チャタヌーガ・ロータリークラブ (米国テネシー州)

「語り合おう ロータリー」



RI 第 2610 地区2016-17年度年度ガバナー
岡部一輝 (かずき) (南砺 RC)



井上正雄 SAA

例会便り 第 845 回

ぶどうの木 片町

8/25 (木) 19:00

例会出席率 31/46 67.39 %

7月の平均出席率 62.36 %

開始

1. 若狭豊会長挨拶

今日はずっと場所が違って気分も変わるのではないのでしょうか。暑い夏を乗り切って、ある意味暑気払いの会ということで盛り上がりましょう。今日はよろしくお祈りします。



2. 幹事報告・委員会報告



〔幹事報告〕武藤清秀幹事：来週の例会はホテル日航の5Fです。例会終了後、理事役員会を開催しますのでご出席をお願いします。

〔委員会報告〕石丸幹夫会員：会報の最後のページに会員のお名前と役職名が記載されていますのでご確認ください。

3. 乾杯挨拶

吉田昭生会員：9月に入ると敬老会の会合があつたりしますが、このクラブでは石丸先生に次ぐ長老会員となりました。どうしても名前の思い出せない会員も3~4人います。同じクラブにいて失礼で申し訳ないと思います。今日の親睦会ではその白紙のページを埋めるように『覚える会』したいと思います。



《 食 事 》





4. 中締め

上杉輝子エレクト：皆様今日は楽しいひと時をすごされたのではないかと思います。親睦の井上正雄先生それから武藤清秀幹事ありがとうございます。とっても新鮮な場所で一層親睦が深まって百万石のメンバーがより仲良くなれたのではないかと思います。これから益々の発展をとげて盛り上がっていきましょう。

終了

タバコの真実 番外編 2016.9.15.

世界で恐ろしい生物についてビルゲイツが話しています。

第4位は犬 第3位が蛇 第2位が人間 輝く第1位が蚊との事。

犬は狂犬病、島国の日本には存在にないが世界では毎年2, 5万人が亡くなっている。

蛇毒では5万人。戦争などで50万人弱。蚊ではマラリヤだけでも毎年3億人が感染して60万人が亡くなっている。ほかにはデング熱 西ナイル熱 チングニア熱 ジカ熱 日本脳炎 ポリオなどを媒介する蚊は、と数えると悪影響は著しい。

しかし人間の2位は控えめ過ぎではないでしょうか？

年間600万人を死に至らしめている人間が作り出しているものはなんだろう？ 答えはたばこ！そのほかネオニコチノイド系の農薬はミツバチ 赤とんぼを殺し人間の神経系にも悪影響を及ぼす可能性が高いとヨーロッパ先進国では禁止されている。各種のホルモン攪乱物質 放射能 など数え上げたら限がない有害物質をばらまく人間が一番恐ろしい生物ではないかと私は思う。

これ以上害をばらまく恐ろしい人間にならないように、せめて、たばこの害を減らす運動をロータリーがすることはとても有意義な運動になると私は考えますが、皆さまは如何がお考えになられますか？これまでロータリーが取り組んできた「End Polio Now」の目的はあと一歩で成就しそうです。次に続くは「End Tabako New」！を考えましょうよ！

今年度のロータリーの目標に「よく話し合ひましょう」があります。先日のガバナー訪問では前もってのお願いにもかかわらず「間接喫煙の害を無くする完全分煙」には全く触れてはいただけませんでした。仲間の健康に配慮してロータリーから間接喫煙の害を無くしましょうよ。ガバナーが触れなかったのには何か深いお考えがあったのでしょうか？

今後に期待します。

文責 村田祐一

パストガバナーからの手紙

276回 2016.9.15

良書探訪「世界文学の中の夏目漱石」著者 武・アーサー・ソートン

炭谷 亮一

本書は夏目漱石没後百年を記念して出版された。漱石を研究する在野の端くれとして本書は漱石文学と欧米文学とを比較して漱石文学を解明しようと言う、日本人研究者にはちょっと思いつかない独創的な発想が基となっている。

漱石の作品はなぜ初期は快活・奔放なものから、後には個人の内面向い更に陰鬱なものへと変容するかこの明快な解明を試みている。

又明治後期から大正期にかけて近代都市へと激しい変貌を遂げた「東京」。近代を描写する「形式」を追求する「漱石」を世界文学の流れの中に捉え、「漱石論」の再解釈へいざなっている。

日系米人である著者の武・アーサー・ソートンはバイリンガルと言う特色を生かし、日本人研究者にはちと荷の重い欧米文学作品を多数読破して「比較文学論」を縦横無尽に展開させている。

ほとんど日本語しか読めない私にとってうらやましい限りである。本書はシカゴ大学大学院人文学研究科に受理された博士論文の夏目漱石に関する部分を発展加筆し、日本語でまとめたものである。

本書の第三章漱石に見る「近代化」と「形式」は、特に注目に値する。漱石は文学に限らず文化一般に関して、それがいかなる構造をもって存在するのかという視点を持ち、これをはっきりと「内容と形式」という問題として捉えようとしていたと思われる。我々は漱石を偉大な小説家と思うあまり、ともすれば彼が小説家である前に、理論家であったということを見逃しがちである。漱石は1907年「文学論」の序にあるように、イギリス留学中に彼は、漢字で言うところの文学と英語で言うところの文学は別に違ったものではないはずだと言うことに思い至り、留学の後半は、「根本的に文学とは如何なるものぞと言う研究に費やした。

つまり彼は一国の文学の研究を超えて、さらに二国間の文学の影響・比較・対比（これが伝統的には「比較文学」と称せられている）などと言うことすら超えて、文学をそれこそグローバルな視点から見ようとしたと言える。

わずか12年の漱石の作家活動の初期の快活奔放なものから陰鬱な、精神性の深いものへと大きく作風を変化させたのは、根本的には彼の形式追及の行きついた先、いや行き詰まった先と捉えるべきと主張している。

漱石は1906年8月15日「文章世界」に掲載された「文章の混乱時代」と題するエッセイにおいて、形式に大いに関係ある語彙の工夫についてすでにはっきりと言及している。彼は言文一致による「通俗文」の普及とそれに反発して「古語古調」を使おうとする新体詩人を例にとり、「文章界には一種の争闘が行はれて居るといって好い」として続ける。「争闘」と言う語が暗示するように、漱石は1906年と言う早い時期から、新しい文体と語彙を求める緊急性を訴えていたことが分かるが、彼がそれに加えて形式そのものにも新しいものを求めたことも明らかである。

最後に一読して実に難解な本ではあるが比較文学論により、日本にも欧米と同時期に、文学が直面した「近代性」という内容を既存の形式の器に盛ることの不可能性を明言した「夏目漱石」という文学者の存在があったことを著者は明確にしている。

私た的には一国の小説家として紫式部とともに世界文学に名を連ねていると認識している。ついでに「世界文学」とは19世紀ドイツの文学者ゲーテの有名な概念“Weltliteratur”の訳語であるが、著者はフランスの比較文学研究者パスカル・カサノヴァが、ゲーテの用語を再利用した「世界文学共和国」という概念を採りたいと述べている。いや実に難解な本だった。

彩流社 定価 2400円＋税

◎著者紹介◎

武・アーサー・ソートン (Takeshi Arthur Thornton)

1971年生まれ。ペンシルベニア大学にてBA取得。シカゴ大学大学院にてMAおよびPh.D取得。現在は横浜国立大学国際社会科学研究院准教授。

2013～14年ハーバード大学客員研究員。国際写真フェア「東京フォト」の共同設立者として、2009～13年まで毎年このアート・イベント開催に携わった。

2014年より国際写真協議会理事。専門は文学理論・文化論・都市論。

著書『〈都市〉のアメリカ文化学』（共著、ミネルヴァ書房、2011年）

「お知らせ 南光州RC会員の訪問について」 炭谷亮一・金沂秀

来たる9月30日に韓国の友好クラブ南光州 RC のメンバー 朴天学御夫妻、李承采御夫妻、千命培御夫妻、崔国信会員、計7名の方が友好訪問されます。

9月30日（金）小松空港 10:50a.m.着 午後 7:00 金沢駅周辺にて懇親会を行います。多数の会員の御出席下さい。

10月1日(土)10時頃のサンダーバードで京都観光に向かいます。

金会員夫妻、村田会員夫妻、岩倉会員そして炭谷が同行します。 京都泊

10月2日(日)同じメンバーで奈良・大阪観光に向かいます。 京都泊

10月3日(月)南光州のメンバー御夫妻は関空より11:55 a.m. 離日されます。 最後まで炭谷が同行します。

百万石の会員の皆様におかれましては、2日間の関西旅行に参加されなくとも、我々3名の会員が代表として責任を持って接待いたします。まかせて下さい。



朴天學様
パクチョナク



李承采様
イスンチェ



千命培様
チョンミョンベ



崔國信様
チェクッシン

オープンロータリーについて

(日 時) 2016年10月6日(木曜日)19:00～

(場 所) ホテル日航金沢5F「オーキッド」金沢市本町2-15-1 TEL(076)234-1111

(会 費) 友人・知人は無料、家族はお一人2千円

(目 的) ロータリークラブの存在とその意義を、もう一度会員自ら問いただすと共に、知人・友人・家族をご招待し、ロータリー活動の中心である例会を体験し、ロータリークラブの実際を知っていただき、多くの心ある方々の参加を促進する目的でオープンロータリー例会を開催します。

地区大会参加に係る最終確認について

下記のとおり開催されます第2610地区大会につきまして、別添のとおりご出欠の連絡をいただいております。

また10/23(日)は金沢駅周辺等でお集まりいただき、貸切バスを利用して参加する計画があり、詳細は決定次第ご連絡いたします。

つきましては、(1)最終のご出欠について、(2)参加交通手段について9/15(木)までに、金沢百万石RC事務局までご連絡をお願いいたします。

1. 日程等について

日 程	内 容	参加対象者	会 場
10/22 (土)	11:00～	地区大会委員会	地区大会役員 砺波市 文化会館
	13:00～ 14:20	指導者育成セミナー講師：野村総研顧問	吉崎 正弘氏
会長・幹事	次期会長・幹事	五大奉仕委員長	地区役員・委員長
	14:50～	16:50	本会議 I
	移	動	
	18:00～	20:00	RI 会長代理ご夫妻 歓迎夕食会 会長・幹事／地区
役員・委員長／ハstagバナー等			砺波ロイヤルホテル
10/23 (日)	12:30～	14:20	本会議 II - 1 全会員 砺波市 文化会館
	14:45～	16:00	記念講演 講師：東洋思想研究家
哲學家 境野 勝悟氏			
	16:20～	17:00	本会議 II - 2
	移	動	
	18:00～	20:00	大懇親会 全会員 砺波ロイヤルホテル

2. その他

- ・10/22(土)指導者育成セミナーには、対象枠を超えて聴講いただくことが可能です。
- ・10/22(土)歓迎夕食会にご出席の方は、会費(@12,000)のお支払を事前にお願ひします。
- ・10/22(土)の変更を希望される場合は別途事務局までご連絡ください。
- ・10/23(日)は出席・欠席に関わらず、地区大会登録料自己負担分(@5千円)を上期会費納付依頼書に含んでおり、また出席される場合の差額6千円はクラブにて負担いたします。

・駐車場等詳細については、大会日近くになりましたらご案内いたします。

クラブ例会予定

9/1 中村正臣(株) 正花園 代表取締役
9/8 ぶどうの木(片町)
9/15 北陸大学 金沢 泉 様
9/22 法定休日のため休会
2017.1/26 石田寛人 元チェコスロバキア大使

地区大会出席者

黄懿園 吉田昭生 矢来正和 宮永満祐美 藤間勘菊 後出博敏 西村邦雄 谷伊津子 炭谷亮一 衣川昭浩 魏賢任 大路孝之 上杉輝子 岩倉舟伊智 井上正雄 武藤清秀 若狭豊の皆さん

2016～17 役員・理事・委員会

(役員) 会長：若狭豊 **エ**外：上杉輝子 副会長：藤間勘菊 宮永満祐美 **幹事**：武藤清秀 副幹事：大路孝之
会計：西村邦雄 SAA会場監督：布施美枝子 直前会長：魏賢任

(理事) クラブ管理運営委員長 東海林也令子 奉仕プロジェクト委員長 川きみよ
会員組織委員長 金沂秀 広報委員長 宍戸紀文

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子

理事会オブザーバー・アドバイザー：パストガバナー 炭谷亮一 地区パスト幹事 岩倉舟伊智

(委員会)

クラブ管理運営委員長：東海林也令子 副：井口千夏

親睦：◎井上正雄 大沼俊昭 勝山達郎 北山吉明 相良光貞 竹田敬一郎 道端勝太 村上咏実子 森眞一郎 山崎正美

例会：(プログラム/出席) ◎井口千夏 上田喜之 辰巳クミ 水野陽子

SAA：◎布施美枝子 井上正雄 上田喜之

ニコニコ：◎表 靖子 井上正雄 矢来正和

友好・クラブ細則：細則 **CLP 検討** ◎江守 巧 炭谷亮一 後出博敏

富山西 RC との交流 ◎岩倉舟伊智 木場紀子 谷伊津子 野城 勲

金沢北 RC との交流 ◎藤間勘菊 杵屋喜三以満 二木秀樹

その他友好クラブ ◎石丸幹夫 大路孝之 魏 賢任 藤間勘菊 宮永満祐美 村田祐一

直前委員長：東海林也令子

奉仕プロジェクト委員長：川きみよ 副：大路孝之

職業：◎村田祐一 永原源八郎 二木秀樹

社会(新世代・青少年を含む)：◎永原源八郎 辰巳クミ 谷伊津子 野村礼子 水野陽子

国際：

世界社会奉仕(R財団) ラオス支援 ◎炭谷亮一 岩倉舟伊智 大路孝之 勝山達郎 金 沂秀 西村邦雄

描き損じハガキ ◎江守道子 大沼俊昭 相良光貞 竹田敬一郎 野城勲 後出博敏 山崎正美

米山奨学会 ◎藤間勘菊 上杉輝子 大路孝之 土田初子

青少年奉仕 国際青少年交換(日韓など) ◎大路孝之 上杉輝子 江守 巧 高田重男 宮永満祐美 吉田昭生

直前委員長：水野 陽子

会員組織委員長：金 沂秀 副：魏 賢任

会員増強：◎魏 賢任 井口千夏 北山吉明 高田重男

修練(オリエンテーション) ◎北山吉明 杵屋喜三以満 木場紀子 吉田昭生

直前委員長 金沂秀

広報委員会委員長：宍戸 紀文 副：矢来正和

広報：◎上杉輝子 西村邦雄 矢来正和

ロータリー情報：◎宍戸紀文 表 靖子 土田初子 布施美枝子

会報・ホームページ：◎石丸幹夫 上田喜之 江守道子 野村礼子

直前委員長 藤間勘菊

長期姉妹クラブ担当 韓国南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間

京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

(地区委員) 【会員拡大増強委員会】 委員 魏賢任 【広報委員会】 委員 藤間勘菊 【ロータリー財団委員会】

カウンセラー 炭谷亮一 【ロータリー米山寄付推進担当】 委員 大路孝之 【危機管理委員会】 医師 石丸幹夫

例会会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 例会日時 木曜日 19:00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://100rc.jp/

事務局執務時間 月火水金 9:00～15:00 休憩時間 12:00～13:00 木 15:00～20:00 休日(土日祝日)

事務局員 西村有里 幹事 武藤清秀